

## モデルナワクチンの異物混入に関する当組合の対応について

まず、当組合の新型コロナワクチン職域接種におきましては、これまで計 3 日間、延べ 1,498 名分のワクチン接種を実施致しましたが、医療スタッフの方がワクチン接種のガイドラインに基づき、目視にて異物の混入がないことを十分に確認した上で接種を実施していることを報告致します。

昨日、報道のありました「モデルナ製ワクチン一部使用見合わせ」につきまして、該当するワクチン(ロット番号:3004667)が当組合のワクチン職域接種にて既に使用されており、2名の方が接種を受けていることが判明致しました。その2名の方には、ワクチン職域接種実行委員長から、厚生労働省に確認した内容等を既にお伝えして、ご理解をいただいております。当然のことながら、当該ロットのワクチンにつきましても、異物が混入されていないことを確認して接種を実施しております。

詳細につきましては、以下、厚生労働省のWebサイトをご確認ください。

厚生労働省報道発表 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_20693.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_20693.html)

尚、今後のワクチン職域接種については、9月8日(水)の第2日程2回目のみとなりますが、それまでには代替ワクチンが届き、予定通り実施出来る見通しです。

令和3年8月27日

東京木材問屋協同組合  
ワクチン職域接種実行委員会